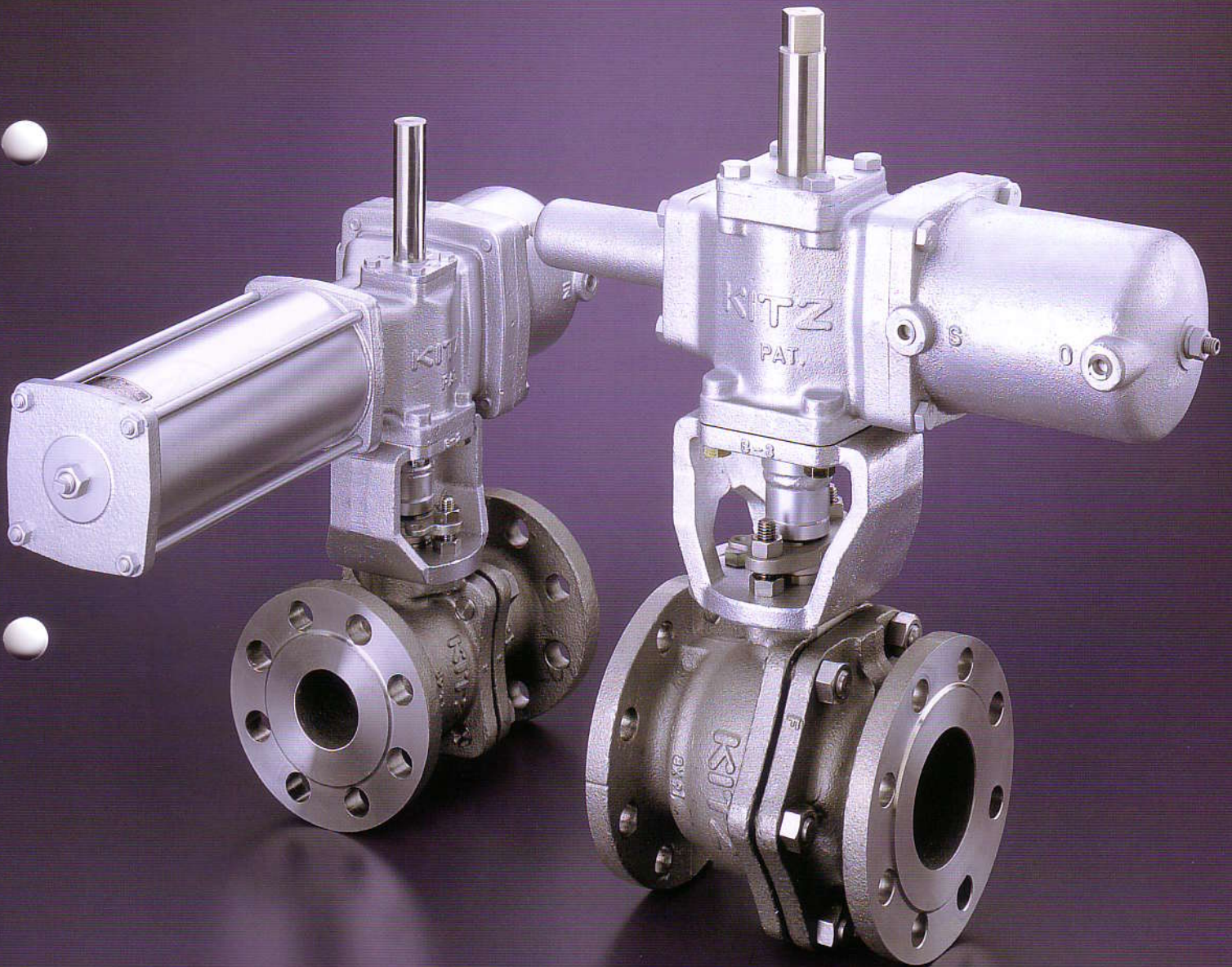


KITZ

自動操作バルブ

B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ



目次

キットの自動操作バルブ	1	流体とアクチュエータの関係	14
B型、BS型、BSW型アクチュエータの構造と特長	2	使用圧力・温度範囲	15
自動操作 10K/150鋳鋼ボールバルブ	4	シリンダ容積とエア所要流量	16
自動操作 20K/300鋳鋼ボールバルブ	5	アクチュエータのエア配管・配線	17
自動操作 10K/150ステンレス鋼ボールバルブ	6	アクチュエータの付属機器	18
自動操作 20K/300ステンレス鋼ボールバルブ	7	B型アクチュエータ構造分解図	19
自動操作 10Kステンレス鋼3方ボールバルブ	8	BS型アクチュエータ構造分解図	20
自動操作 10Kダクタイル鉄ボールバルブ	9	BSW型アクチュエータ構造分解図	21
自動操作 10K/20Kダクタイル鉄ボールバルブ(ガス用)	10	バルブ種類とB型アクチュエータ組合せ一覧表	22
自動操作 10K鋳鉄ボールバルブ	11	自動弁チェックシート	(巻末)
アクチュエータの標準仕様	12		

ISO 9000シリーズ日本で最初の認定取得

ISO 9000シリーズは、JISマークのように製品そのものの品質を規定するものではなく、品質を維持するトータルの品質保証体制を評価する国際規格です。

●ISO 9001認定取得が示すKITZの品質保証体制

その中でもISO 9001は、企業における品質保証に対するポリシー・経営責任の明確化・文書化に始まり開発・設計・調達・製造・製品検査・付帯サービス、さらには教育・訓練まで評価項目に含んだキット全組織に関わる規定です。

1992年末のEC統合を契機に、品質保証の分野から全世界に適用される国際規格として設定されました。キットではヨーロッパ当社代理店により情報を得て、いち早く認定取得の活動に入り、UKAS(英国認定サービス)等が認定する審査認証機関BVQI(Bureau Veritas Quality International)の審査を受け、1989年11月、キット長坂工場及び伊那工場が、国内メーカーのトップをきって「ISO 9001」の認定を取得しました。そして、1992年以降も対象品種を拡大して、更新を続け、キットの強固な品質保証体制を示しています。



●いよいよ効果を発揮するISO 9000認定

現在、世界各国の大手業界、大手メーカーのなかにISO 9000シリーズの認定を条件とする動きが年々高まってきています。そして、キットがISO 9001の認定を取得したことを知った一部の大手エンジニアリング会社では最近になってキット製品は“立会検査不用”の方針が出されましたし、ドイツの検査機関であるTÜVではキット製品の検査内容の一部を不要とする決定がなされるなど、国際的な通商活動を展開するにあたって、その機能を発揮しています。

さらに台湾、スペインの海外生産拠点はもとより、欧米の代理店を含めたキットグループもISO 9000シリーズの認定取得を行っており、品質の高い製品を供給するメーカーとして、世界各国のユーザーの信頼を得ています。

●ISO 9000シリーズの適用範囲

